

# 県土整備の均衡ある発展と最上地域の将来の姿について

## ■地域主権時代の均衡ある県土整備のありかたについて

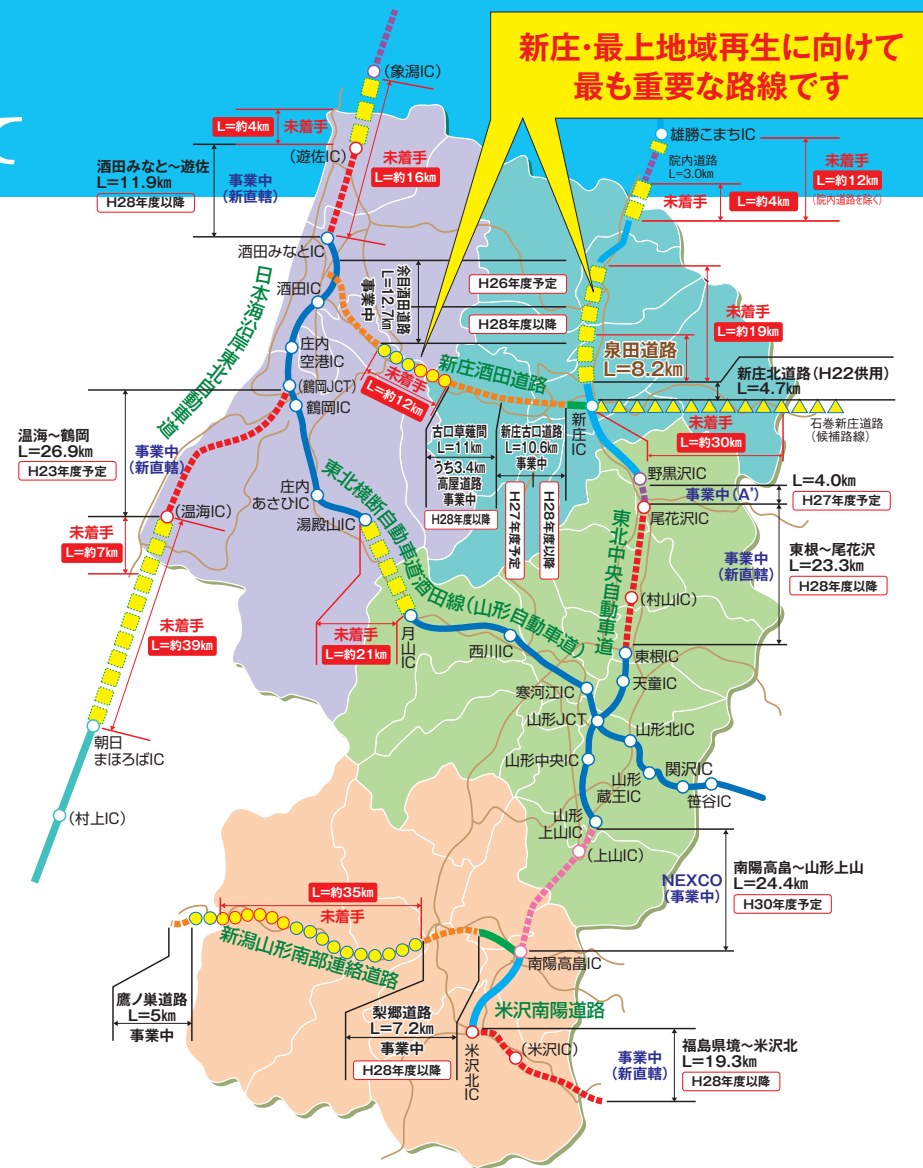
(高橋副知事)道路のミッシングリンク(つながっていない箇所)の解消や日本海側と太平洋側を結ぶ道路整備など、県内4地域の均衡ある発展の大前提条件であるので、国への要望で明確に取り組んでいく。こうした基盤の上に立って地域の個性や魅力を発揮させ、地域の活力を高めていく努力をしなければならない。(山科)かつて新庄は交通の要衝でした。そのゆえんをしっかりと認識して、今後の要望等を行っていただきたい。

## ■最上地域の将来の姿について

(吉村知事)新庄・最上地域では、「最上エコポリス構想」に基づいてさまざまな取り組みが進められてきた。その理念を「第3次山形県総合発展計画」に受け継ぎ、「エコポリス最上の創造」を掲げている。震災以降、人と人、人と地域のつながりや絆の大切さが再認識された。原発事故に端を発したエネルギー問題を契機に、今、環境への国民の関心が高まっている。新庄・最上地域では、豊かな人間性や地域との深い絆が生まれ、バイオマスや雪の活用など再生可能エネルギーの先駆的取り組みが実践されてきた。また、東北地方の中央部に位置し、交流・連携の要となる地域である。東北の復興を果たす上で、太平洋側と日本海側、北東北と南東北を結ぶ最上地域の役割は大きいと考えている。震災において本県の緊急消防援助隊が新庄市に集結して岩手県陸前高田市に向かったことは記憶に新しい。新庄市が交通の要衝の地だと改めて認識した。新庄・最上地域は県内でも人口減少や高齢化の進行により厳しい環境下にある。総合発展計画では、四つの施策の柱を掲げている。①収益性の高い農業の推進②地域資源を活用した産業の育成③新庄病院を核とした地域医療体制の充実④高速道路の十字連携軸の形成

今後とも、市町村はもとより、地域の方々の声にしっかりと耳を傾けながら新庄・最上地域の振興に取り組み、それを県全体の元気に、東北地方の元気につなげていきたい。

新人とおっしゃっているが、新庄・最上地域の期待を一身に背負っていらっしゃるわけで、その想いが切々と私に伝わってきた。気迫というか、がっぷりと組むという姿勢が、農大なり新庄病院なり、そう



凡例	高規格幹線道路 事業中	有料道路方式 新直轄方式	未整備区間	高速自動車国道と並行する一般国道自動車専用道路 使用中	事業中	地域高規格道路 整備区間	調査区間	整備区間	調査区間
	■	■	■	■	■	■	■	■	■

※平成23年8月、遊佐IC～象潟IC間、温海IC～朝日まほろばIC間は、計画段階評価着手区間になりました。

いう課題をとおして伝わってきた。しっかりと今後対応させていただきながら一緒になって考えていきたい。(山科)新庄・最上地域は、県内でも所得が少ないとか本当に厳しい要素が含まれている地域であるので、今後とも知事には特に目を向けていただき、県内4地域の均衡ある発展のためにご尽力いただきたい。

## その他の質疑、視察など

### 【5月臨時議会】

#### ■建設常任委員会

##### ・震災対策、浄化施設の電源確保について

(會田下水道課長) 今後、長時間の停電に対応するため浄化施設に自家発電機を設置していきたい。

### 【6月定例会】

#### ■建設常任委員会 6月29日

##### ・豪雨にともなう道路などへの被害状況について

(奥山管理課企画主幹) 6月23～25日の大雨により21区間で全面通行止め、土砂流出などが13ヶ所で発生した。斜面の亀裂やのり面崩壊などが7ヶ所発生した。6月26～28日の大雨では、かけ崩れが3ヶ所で発生した。

#### ■行財政改革・危機管理対策特別委員会

##### ・交番、駐在所の設置数について

(久保田県警警務部長) 統廃合は、新たな犯罪への対応や施設更新などを理由として進めている。4月現在、交番と駐在所は、計159ヶ所、

2014年度末では、計150ヶ所になる計画。

### 【8月】

#### ■建設常任委員会

##### ・最上小国川ダム事業について

(佐藤河川課河川調査主幹) 事業を進めていくには、地元の理解を得ることが大事だと考えている。分かりやすいように説明を工夫するように心掛けたい。

#### ■行財政改革・危機管理対策特別委員会

##### ・県立病院の情報化について

(仁科病院事業局長) 2013年度を目標に、県立4病院すべてにおいて、電子カルテを導入したいと考えている。中央病院は、今年度中に導入する。新庄病院においては、地域医療機関と連携した情報化を検討している。エックス線検査画像などの共有化を目指していきたい。



新庄泉田道路予定区間の視察

# 山科ともりのり 県政報告

発行日／平成23年9月吉日 発行／山科朝則事務所

山科朝則事務所 〒996-0033 新庄市下金沢町4番20号 TEL.0233-25-8778 FAX.0233-25-8777

## 夢のもてる明日へ。始動!



猛暑、節電の夏を過ぎ、ようやく過ごしやすい季節となりました。

4月に県議会議員の立場に立たせていただいてから、間もなく半年を迎えます。この間、新人ではありますが、早速、予算委員会において質問の機会を得ることが出来ました。少々、緊張しましたが、新庄市民の皆様の代弁者として、地元に着した質問をさせていただきました。予算委員会では、70分間という持ち時間の中で、医療、農業・産業振興、働く場、高等教育、雪対策、そして新庄・最上地域の将来像などについて質問をいたしました。今回は、質問したいこと全てを問うことは出来ませんが、次の機会に続けて参りたいと思います。

地元選出議員として、新庄・最上地域の発展、県内4地域の均衡ある発展のために、今後とも地元の皆様の声を県政に届ける役割を果たして参りたいと考えております。これまで以上に皆様の声に耳を傾けるよう努力して参りますので、ぜひ皆様のご意見をお聞かせ下さい。

山形県議会議員 **山科朝則**



初登庁(5/18 山形新聞より)



知事室にて



新人議員懇談会(4/12山形新聞より)

## 所属委員会

- 建設常任委員会
- 行財政改革・危機管理対策特別委員会
- 予算特別委員会
- 東日本大震災対策特別委員会

## 議会日程

- ・臨時議会(5月18日から25日)
- ・6月定例会(6月22日から7月8日)
- ・地域議員協議会(7月19日/最上総合支庁)
- ・建設常任委員会視察(7月25日から7月27日/村山・置賜地区)
- ・建設常任委員会(8月22日・23日)
- ・東日本大震災対策特別委員会(8月22日)
- ・行財政改革・危機管理対策特別委員会(8月23日)
- ・建設常任委員会視察(8月30日から9月1日/庄内・最上地区)
- ・9月定例会(9月20日から10月7日の予定)



予算特別委員会

次ページ以降で質問内容について報告いたします。なお、誌面の都合により、要約してあります。県のホームページから県議会→議会中継と進んでいただくと、予算委員会での質問が動画でご覧いただけます。

**山形県ホームページ** <http://www.pref.yamagata.jp/>

皆様のご意見をお寄せください。

山科朝則事務所 〒996-0033 新庄市下金沢町4番20号  
TEL.0233-25-8778 FAX.0233-25-8777

山科ともりのりホームページ <http://www.yamashina.jp/>